

社 報



株式会社になりました！

第3者割当増資

10月中に第3者割当増資を実行いたします。これにより、当社の資本金は1,500万円から、2,240万円に増加することになります。資本の引き受け先は、当社の幹部社員の全員が引き受け先に同意してくれました。一人一人の金額は違いますが、会社の発展を祈り、自分自身の資金を供出することで、当社の発展は、ますますその基礎を固めたと思います。

いずれは上場することも考えながら、頑張っまいます。

入社試験を実施

9月21日に入社試験を実施しました。今年に入社希望の高校生が4名受験しました。全員に現場見学をしてもらい、型枠大工の仕事を見て、それでも就職を希望するのであれば、全員に内定を出す通知いたしました。

平成17年9月7日、法人組織を改組して、有限会社を株式会社いたしました。

一昨年に会社を設立し、2年で株式会社に移行できましたことは、従業員の皆様を始めとして、お得意様や取引業者の皆様に支えられたからであり、感謝を申し上げます。

本当にありがとうございます。

株式会社になりました機会に、今後の当社の生き方について申し上げたいと思います。

バブル崩壊以後、建設業界は規模の収縮という前例のない体験の中で大変な苦しみを味わいました。当社とてその例外ではなく、森本工務店の廃業という大きな試練を乗り越えてまいりました。

おかげで、未だに多くの建設業者が有利子負債や不良資産を抱える中で、当社はいち早く整理を終えたことで、現在は事実上の無借金経営とすることができました。

重ねて御礼を申し上げます。

今後の経営方針としましては、財務状況をより一層充実させて、信用力をさらに高めることを第一目標といたします。

財務内容を充実させて、完全無借金経営を実現し、さらに社内留保を高めて、取引業者さんへの支払い条件を改善していきます。

将来は、決済はすべて現金ベースとし、締め切りから支払い期間の短縮を図ります。これは、労務賃金に限らず、外注費・材料費を問わずにあらゆる支払いについて、改善を行う計画です。

第2には昔からの当社の基本である、「人を育成する」ことです。建設業の品質は、最終的には人の手によって確保されます。監督さんや職人さん、これら優秀な人の手によって造られて建物は必ず立派な建物が出来るという、原点を忠実に守るということです。

若い人が入職して、優秀な技能者として、技術者として、素晴らしい建物を造る、この最も基本的な事を実践している会社がありません。

バブル崩壊以後、規模の収縮の中では当社の理念は「評価」されにくいものでありましたが、少子化の時代に向けて、基本に忠実に新しい会社を充実させていきたいと考えています。

社報は当社ウェブサイト(ホームページ) <http://www.forbuild.co.jp> に掲載中！

労働災害が連続発生・・・！

9月16日(金)16:30頃
堺東賃貸マンションの現場で、手ノコで左親指を切り負傷した。(不休災害)
被災者名:南祥一郎さん
年齢36歳 経験18年
雇用会社:坂本組

9月27日(火)11:30頃
朝陽ヶ丘幼稚園の現場で、階段建込作業中にバランスを崩して倒れ、右肘を挫創した。(不休災害)
被災者名:木原末男さん
年齢57歳 経験26年
雇用会社:サカイ工務店

作業は基本に忠実に！

安全成績 (H17年)

現場災害 H17.1.1-H17.10.1	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 3
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 1
交通災害 H17.1.1-H17.10.1	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 1
合計	----- 1